

第三回定例町議会 油谷町過疎地域自立促進計画の策定などを可決

平成十二年第三回定例町議会が九月十九日（火）に招集され、報告一件、議案八件、意見書案一件について審議された結果、いずれも原案どおり承認・可決され、九月二十二日（金）に閉会しました。

報告第一号 ■専決処分の承認を求めることについて▼平成十二年度油谷町一般会計補正予算（第二号）
議案第一号 ■油谷町過疎地域自立促進計画（平成十二年度～平成十六年度）の策定について
議案第二号 ■字の区域の変



▲第3回定例町議会のようす

更について▼中畑地区ほ場整備事業の換地処分に伴う字の区域の変更
議案第三号 ■平成十二年度油谷町一般会計補正予算（第三号）について▼九、九〇〇万五千円を増額し、総額を五十五億七、二〇九万一千円としたもの
議案第四号 ■平成十二年度油谷町国民健康保険事業特別会計補正予算（第一号）について▼一、四二五万四千円を増額し、総額を九億四、五四九万二千円としたもの
議案第五・六号 ■教育委員の任命について▼九月三十日に任期満了となる上野和雄さん（杣地）と岡嶋昭正さん（田久道）の再任について同意を求めたもの
意見書案第一号 ■新日中漁業協定に係わる中国まき網漁船入漁の白紙撤回を求め意見書の提出について

一般質問

本定例議会の一般質問通告を掲載します。

渡辺 博正 議員

【政治姿勢について】

1 活力ある町づくりのために町行財政の改革に着手するように求められている。また、事務事業の取捨選択を町長はどのように考えていくつもりか。
2 度重なる専決処分がまかり通っている。執行の能率化どころか随意契約の拡大につながると思われる。町長はこのような執行をどのように考えているのか。
3 談合や輪旋利得等々、全国的に起きている現状を町長はどのように考えているのか。又、行財政の沈下の要因となり得るのではないのか併せて問う。

【住宅政策について】

1 油谷町の人口は急激に減少してきている。求めやすい安価な住宅地の提供が必要と考えられる。この点を町長はどのように考えているのか。

2 町営住宅促進対策に取り組む大切さを何度もお願しているが、いっこうに手がかりが無い。この対策は必要か、必要か。
3 教職員住宅建設を企てるのが絶好のチャンス。この機会を見逃すことはない。教育長はこの件をどのように考えているのか。

岡村 肇 議員

【伊上漁港環境整備事業（オートキャンプ場、シーカヤック）について】

1 平成十三年度から施設の開設となるが施設の管理委託先は決定されたのか。また決定されたおれば、その管理委託業務の内容はどのようなになっているのか。
2 施設の開設は年間どのようなになるのか。
3 施設の管理を行うにあたって事業採算はどれくらい見通しであるのか。利用料金収入が少なく、管理費が不足する場合はどのように対処されるか。
4 海難事故等の防止対策と事故発生の場合の危機管理はどのようにされるのか。

【下水道事業について】

1 工事はいつから実施されるのか。またいつ頃完成の予定か。
2 事業エリア内での事業は地区別に何の事業でされる予定か。
3 事業エリア以外の地区は事業として取り扱われるか。
4 事業費は概算で町全体ではどの程度を考慮されているか。
5 町の現在の財政状況からして町の負担金は捻出できるとお考えか。町財政の改革、つまり機構改革、行政改革を進めて財政基金の積立をしておこななくてもよいか。

林 憲明 議員

【中山間地について】

このことについて今日迄にどのような対応ができたか。又、今後どのような結果となるのか。
【（子供）青少年問題について】

油谷町では話題になるような問題はないようだが、社会では大変な事件を起している。社会全体で考える時期だと思いが油谷町では具体的な考えがあるか。先生のOBや各経験者等の指導を生